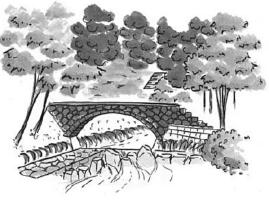
 ・ ・ ・	画ナ29さ 要0 の なの催経3 しン年れ は万 内 さ議 済10 てト度た 。円 容 た案 建日 い建に地 が 容	
---	--	--

さ



周辺整備イメ ジ

災
害
見無
舞金
一の
内
容
は

(丸野議員)

その内容は。 1千円が雑入に組み込まれているが、 平成28年度補正予算に8272万

基金化する。 立て、今回残りを歳入として計上し、 その内2億円を災害復興基金に積み 援金が2億8272万1千円ある。 (総務課長) 現在、村の振興の為に送られた支

厅舎統合後の支所業務は

(立石議員)

え越生

民が不便にならないか。 庁舎統合で、各証明書の発行等で村 29年度から役場支所が廃止される。

(総務課長)

と考えている。しかし、利便性の低 協議し、村民からの理解も得られた 務委託等の協議に入っている。 下を防ぐ為に、新たに郵便局への業 数年来、新庁舎への業務一本化を

地域開発補助の中身は

(立石議員)

年180万円ずつを活動費として助由同和会の村内3団体に対して、毎部落解放同盟、全日本同和会、自 万円が計上されている。その中身は。 〈人権対策課長〉 同和対策で地域開発補助費540

	БŶ
소	JJX
$\underline{\nabla}$	U
石	T
議	1)
員	る
\sim	

る。自分達の活動の為に、村が補助 金を出すのは問題ではないか。 既に同和対策の法案は失効してい

仮設住宅の修繕 費は

(栃原議員)

いるが、その説明を。 修繕費に254万円が計上されて

〈建設課審議員〉

の予算計上である。 生した際に、速やかな対応を図る為 年間を通して軽微な維持補修が発現在、ここという修繕は必要ない。

災害公営住宅の進捗は

(桐原議員)

げてはどうか。 らず、白水や久木野も用地選定に広 まっているのか。長陽エリアのみな されている。家賃等の入居条件は決 〈建設課審議員〉 今回、 設計費と用地取得費が計上

を持った対応が必要だ。

地域で子育て支援できる仕組みを

〈太田議員〉

ミリーサポート制度。新年度では17 内容は。 万円が予算計上されているが、その これまで創設を要望してきたファ

〈住民福祉課長〉

で全く出来なかった。29年度で再度昨年度も計上していたが震災対応 を進めたい。 計上し、講演会や研修に参加し準備

〈太田議員〉

むぐらい力強く推進を。 度。早期導入に向け、 若い移住家族の為にも、 、補正予算を組

仮設店舗の運営は

〈工藤議員〉

しは。 去が必要になった場合、費用の見通は何年か。入居条件はあるのか。撤のは二重工事ではないか。使用期間 は疑問だ。拡げた駐車場に建設する あそ望の郷駐車場での仮設店建設

〈企画観光課長〉

駐車場に決まった。入居者との契約造成費が不要の点から、あそ望の郷では3カ所から選定。入居者の希望、 は進めていないが、 らの提案で進めた事業。 震災後、中小企業基盤整備機構か 3年を目途に退 久木野地区